

## 企画経営室

1. スタッフ（平成27年4月1日現在）  
室長（教授） 小池 創一（兼務）  
事務 7名（内兼務4名）

### 2. 企画経営室の特徴

企画経営室は、病院執行部を補佐するための病院運営組織として、病院の管理運営に係る情報収集及び分析、情報の分析結果に基づいた企画及び経営支援、病院経営に係る改善又は検討事項の処理、病院統計及び臨床指標の作成、医療機器の適正使用に係る検証などを行っている。

### 3. 実績

#### ①病棟ヒアリングの実施

病床の有効利用の検討において、各病棟における優れた取り組みや病棟運営上の課題等を把握するため、副病院長及び病院長補佐による各病棟医長及び看護師長に対するヒアリングを行った。

抽出された課題については該当部署に周知するとともに、解決策の立案のための支援を行った。

#### ②データに基づく診療科機能の可視化

診療科の繁忙度等の活動状況について客観的に評価を行う体制を整備するため、診療科機能評価の具体的な試行方法について検討する「データに基づく診療科機能の可視化ワーキンググループ」を中心に、診療機能に関するベンチマーキングの実施、診療科機能の評価指標案の作成、評価データの収集における技術的・コスト的な課題の整理について検討を行った。

平成26年は、試行事業の位置づけで、診療科横断的な指標や院内で推進している取組みなどメッセージ性の強い評価指標を検討し、指標の作成に注力した。

#### ③医療機器の追加整備

附属病院の経営状況に改善傾向がみられたことから、各診療科に対する評価、還元の方法を検討し、平成26年度の医療機器の追加整備を中心に病院運営体制の円滑化に注力した。

#### ④各診療運営部の業務

病院運営組織における課題の抽出及びその解決の方策についての検討等のため、入院、外来、中央施設の各診療運営部の業務を行った。適時、診療運営部合同会議を開催し、運営組織間の連携と円滑な病院運営に注力した。

### 4. 事業計画・来年の目標等

病院の管理運営に係る情報収集及び分析を推進するとともに運営組織間の連携を図り、円滑な病院運営を支援する。

データに基づく診療機能の可視化においては、継続的な評価の実績を重ね、条件の変化や評価技術の開発、進展などに応じて適切な評価指標の作成を検討する。